

草津市地球冷やしたい推進協議会 設立趣意書

近年、わが国においても集中豪雨や過去最大規模の台風上陸、最多の真夏日など多くの異常気象が見られるようになってきました。地球温暖化は、今世紀最大の環境問題として、国境を越えて解決しなければならない喫緊の課題であります。

草津市は、これまで京阪神圏のベッドタウンとして、急激な発展を遂げてきました。私たちは、生活の豊かさ、便利さを求めて、社会経済活動を続けておりますが、このことが地球環境に少なからず影響を与えていることは確かです。

本市の温室効果ガス排出量は、人口や世帯、店舗の増加により、民生（業務・家庭）部門、運輸部門で著しく増加している傾向にあります。これまでのライフスタイルや経済活動を続ける限り、着実に進行していく地球温暖化に脅かされることとなります。私たちの未来を担う子孫から、美しい自然や、豊富な資源を奪い、いずれは子どもたちが安心して暮らせる環境を失うことになるのです。今こそ、私たち一人ひとりが温暖化防止に向けて行動しなければなりません。

本市では、これまで地球温暖化対策として、平成19年度に、現在直面する地球の危機的な状況を知り、理解し、行動を促すため「地球温暖化防止フェア in びわこ・くさつ」(H19.10)が開催され、また、このまちで暮らし、働き、学び、行き交うすべての市民が愛する地球を守るために、できることからはじめ、そしてその決意を市長と約束する「愛する地球のために約束する市条例」(H20.4.1 施行)が制定されました。さらに本年度は、地球温暖化防止市民運動を構築するための具体的な計画として「“草津市地球冷やしたい”プロジェクト」(H21.3)が市民との協働により策定されたところです。

このような中、市民、事業者、団体等と行政がそれぞれの枠組みを超えた協力体制のもと、地域ぐるみで地球温暖化対策を進めるための組織として「草津市地球冷やしたい推進協議会」を設立することといたしました。

平成21年1月29日

発起人:草津市地球温暖化対策アクションプラン策定委員会

【草津市地球温暖化対策アクションプラン策定委員会構成メンバー】

- ・井上 英子 (草津市エルダー婦人会 会長)
- ・上田 恒章 (草津市水環境を守る市民運動協議会 会長)
- ・加藤 拓 (立命館大学エコライフデザインサークルR e c o . L a b 副代表)
- ・北村 誌朗 (草津市校園長会 会長)
- ・小林 圭介 (草津市環境審議会 会長)
- ・小林 達男 (草津市自治連合会 副会長)
- ・佐藤 由樹 (草津市P T A連絡協議会 顧問)
- ・杉江 弘行 (滋賀県琵琶湖環境部環境政策課温暖化対策室 室長)
- ・田中 邦子 (草津市健康推進員連絡協議会 会長)
- ・永井 茂 (滋賀県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長)
- ・中島 美徳 (草津青年会議所 理事長)
- ・中村 満 (湖南・甲賀環境協会 会長)
- ・馬場 愛 (市民公募)
- ・馬場 治 (草津市子ども会指導者連絡協議会 会長)
- ・藤井 清忠 (ごみ問題を考える草津市民会議 会長)
- ・本江 宗明 (滋賀県地球温暖化防止活動推進員)
- ・本田 陽児 (草津市小エネルギー推進市民フォーラム 委員長)
- ・村上 孝公 (市民公募)
- ・森本 佳博 (滋賀県環境学習支援センター 所長)
- ・矢野 邦彦 (草津商工会議所 事務局長)
- ・山田 貴子 (N P O子どもネットワークセンター天気村 代表)
- ・山本 悦子 (滋賀県地球温暖化防止活動推進員)
- ・山本 勘六 (環境文化推進市民会議 会長)

(敬称略 五十音順)